

県政記者クラブ 御中  
つくば市記者会 御中

発信日：令和元年(2019年)10月 23日 (水)  
発信元：つくば市生活環境部水道総務課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

「県南広域水道用水供給事業料金に関する  
要望書」の提出について



茨城県知事及び企業局長宛の「県南広域水道用水供給事業料金に関する要望書」を受水8団体の連名により提出しましたので、お知らせします。

日時 令和元年(2019年)10月23日 (水) 13:20~13:50

内容 五十嵐市長が、8団体を代表して澤田企業局長へ要望書を提出したものです。なお、県南広域水道用水供給事業から受水しているのは、つくば市、土浦市、茨城県南水道企業団(取手市、牛久市、龍ヶ崎市、利根町)、守谷市、稲敷市、阿見町、河内町、美浦村の8団体(11市町村)です。

## 県南広域水道用水供給事業料金に関する要望書

平素は、県南水道用水供給事業の推進に当たりまして、特段のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、水道事業においては、人口減少や節水型社会の到来等により料金収入が低迷するなど経営を取り巻く環境が厳しさを増しています。

一方で、近年多発している未曾有の自然災害に備えるための施設の耐震化や施設の老朽化に伴う更新費用の増加、団塊世代の大量退職に伴う技術継承などの課題が山積みしており、経営基盤の強化に早急に取り組む必要があります。

このため、我々受水団体は、経営基盤を強化し、住民に対して真に信頼される強靱で持続可能な水道を構築していくために、経営の改善、合理化、効率化を図りつつ、経営の健全化に努めているところでありますが、水道料金の大幅な増収も見込めない状況の中で、茨城県企業局に支払う受水費は、費用に占める割合が最も高く、経営に大きく影響を及ぼすものとなっています。

つきましては、末端給水事業者である我々受水団体のこのような厳しい経営状況をお汲み取りいただき、今後の県南広域水道用水供給事業に係る料金を値下げしていただけるよう、受水団体一致共同して強く要望いたします。

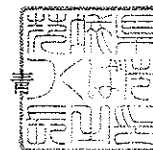
令和元年(2019年)10月23日

茨城県知事 大井川和彦様

## 要望者

つくば市長

五十嵐立青



茨城県南水道企業団企業長

藤井信吾



(取手市、牛久市、龍ヶ崎市、利根町)

土浦市長

中川清



守谷市長

松丸修久

稲敷市長

笈信太郎



阿見町長

千葉繁



河内町長

雑賀正光



美浦村長

中島栄



## 県南広域水道用水供給事業料金に関する要望書

平素は、県南水道用水供給事業の推進に当たりまして、特段のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、水道事業においては、人口減少や節水型社会の到来等により料金収入が低迷するなど経営を取り巻く環境が厳しさを増しています。

一方で、近年多発している未曾有の自然災害に備えるための施設の耐震化や施設の老朽化に伴う更新費用の増加、団塊世代の大量退職に伴う技術継承などの課題が山積みしており、経営基盤の強化に早急に取り組む必要があります。

このため、我々受水団体は、経営基盤を強化し、住民に対して真に信頼される強靱で持続可能な水道を構築していくために、経営の改善、合理化、効率化を図りつつ、経営の健全化に努めているところでありますが、水道料金の大幅な増収も見込めない状況の中で、茨城県企業局に支払う受水費は、費用に占める割合が最も高く、経営に大きく影響を及ぼすものとなっています。

つきましては、末端給水事業者である我々受水団体のこのような厳しい経営状況をお汲み取りいただき、今後の県南広域水道用水供給事業に係る料金を値下げしていただけるよう、受水団体一致共同して強く要望いたします。

令和元年(2019年)10月23日

茨城県企業局長 澤田 勝 様

要望者

つくば市長

五十嵐 立 青



茨城県南水道企業団企業長

藤井 信 吾



(取手市、牛久市、龍ヶ崎市、利根町)

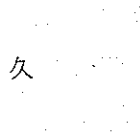
土浦市長

中川 清



守谷市長

松丸 修 久



稲敷市長

寛 信 太 郎



阿見町長

千葉 繁



河内町長

雑賀 正 光



美浦村長

中島

